

適合規格	JIS K 5553 2種、鋼道路橋標準、SPS 66053-11、NEXCO P-06、SDK P-412、HDK P-03、FKD P-03、東京都 503 ホルムアルデヒド放散等級 日本塗料工業会登録 T01130 F☆☆☆☆			
系 統	有機ジンクリッチペイント			
特 長	1) 長期防錆性が優れています。 2) 速乾性です。 3) 厚塗りができ、エアレス適性が良い。			
推奨用途	長大橋、一般橋梁、海洋構造物、水門、その他激しい腐食環境での防食用下塗り			
荷 姿	22kgセット[A(主剤):B(硬化剤)=20:2]	労働安全衛生規則による表示の種別		
混 合 比	A(主剤):B(硬化剤)=10:1(重量比)			A(主 剤):SDS参照
色 相	グレー			B(硬化剤):SDS参照
乾 燥 時 間		5°C	23°C	30°C
	指触	40分	30分	15分
	硬化	6時間	2時間	1.5時間
塗 装 間 隔	下限	72時間	24時間	16時間
	上限	30日	30日	30日
可 使 時 間		8時間	5時間	3時間
塗 装 方 法	エアレス	はけ・ローラー		
標 準 塗 付 量	700g/m ²	240g/m ²		有機溶剤中毒予防規則の種別
標 準 乾 燥 膜 厚	75μm	30μm		A(主 剤):第2種有機溶剤等
ウ ェ ッ ト 膜 厚	164μm	66μm		B(硬化剤):第2種有機溶剤等
希 釈 剤	トアエポキシシンナー#1000			毒物および劇物取締法による表示
希 釈 率	エアレス:2~10% はけ・ローラー:0~5%			—
塗 料 密 度	2.26g/ml (混合物)			
使用上の注意事項	1) 製品説明書に示された可使時間を厳守してください。 2) 素地調整ISO Sa2 1/2以上。 3) 密度の大きな亜鉛末を高濃度で配合してありますので、使用中にも十分攪拌を行ってください。 4) 高温時の塗装には、「トアエポキシシンナー#3000」を使用してください。 5) 塗料缶に表示している安全衛生上の注意事項を確認の上、ご使用ください。 6) 引火点、発火点、爆発限界等は、SDSをご参照ください。			
エアレス塗装条件	吐出圧:10~15MPa		チップNo.:163-517、619	
	ノズルチップ流出量(ml/min):1000~1200			
適合する主な 下塗塗料および 上塗塗料	下 塗			
	上 塗	ニューエポ21プライマー、エピライト#1000プライマー、タイトプライマー#100 タイトプライマー#500、エピライト#4300NT、エピライトSL-300		

組成表・試験成績表

株式会社 トウペ

商 品 名	ガルヴァー#400HB
規 格	J I S K 5 5 5 3 2種

組 成 (グレー)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	亜 鉛 末 安 定 剤 エポキシ樹脂ワニス 溶 剤	69.0 1.5 10.5 10.0
B (硬化剤)	ポリアミド樹脂ワニス 溶 剤	4.0 5.0	
合 計			100.0

試 験 結 果	下記数値は実績値に基づいた標準値です	
試 験 項 目	結 果	規 格
容器の中での状態	合 格	粉は極小で一様な粉末とする。 液はかき混ぜたとき堅い塊がなくて一様になるものとする。
乾燥時間 (h)	合 格	6以下
塗膜の外観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
ポットライフ	合 格	5時間で使用できるものとする。
耐衝撃性 (デュポン式)	合 格	衝撃によって割れ及びはがれが生じてはならない。
厚塗り性	合 格	厚塗り性に支障があってはならない。
耐塩水噴霧性	合 格	塩水噴霧に耐えるものとする。
耐水性	合 格	水に浸したとき異常がないものとする。
混合塗料中の 加熱残分 (%)	78	75以上
加熱残分中の 金属亜鉛 (%)	88	70以上
屋外暴露耐候性	合 格	2年間の試験でさび・割れ・はがれ及び膨れがあってはならない。